

【資料1-2】

第4回総合科学技術・イノベーション会議
資料1-2抜粋

～「科学技術イノベーション総合戦略2014」
第2章の実現に向けて～

平成27年度科学技術重要施策アクションプラン
対象施策の特定について
【概要】

平成26年9月19日
内閣府政策統括官
(科学技術・イノベーション担当)

平成27年度 科学技術重要施策アクションプランの基本方針

科学技術イノベーション総合戦略2014

政 策 課 題

I. クリーンで経済的なエネルギーシステムの実現

- 「エネルギー基本計画」の方向性に沿った取組の推進
- 生産・消費・流通各段階での技術間連携

II. 国際社会の先駆けとなる健康長寿社会の実現

- 「健康・医療戦略推進本部」との協働
- 基礎研究と臨床現場の間の循環の構築

III. 世界に先駆けした次世代インフラの構築

- 融合問題を一体として解決する「スマートシティ」の実現
- ソフトも含めたパッケージ展開

IV. 地域資源を活用した新産業の育成

- これまで成長分野とみなされていなかった分野（農業）を成長エンジンとして育成

V. 東日本大震災からの早期の復興再生

- 早急な成果を要する復興に向け、実現の早いものに施策を集中して推進

分野横断技術による産業競争力の強化

- 情報セキュリティ・ビッグデータ解析・ロボット・制御システム技術等のICT
- デバイス・センサや新たな機能を有する先進材料を開発するためのナノテクノロジー
- 地球観測技術や資源循環等の環境技術

アクションプラン対象施策
(政策課題関連)

SIPを補完し相乗効果をもたらす

アクションプラン対象施策
(政策課題関連)

新たな先導役を誘導

アクションプラン対象施策
(分野横断技術)

産業競争力の強化の源泉を組み込む

SIP施策等を中心とした課題解決の先導
(府省連携施策)

政策課題
解決

※ 課題解決を先導: 取組の成果の課題全体への波及効果が高い、または他の関連施策の取組の加速化への促進効果が高いこと

アクションプラン対象施策特定の流れ

6/24

科学技術イノベーション総合戦略2014(閣議決定)

7/17

総合科学技術・イノベーション会議
(平成27年度科学技術に関する予算等の資源配分の方針
(平成27年度科学技術重要施策アクションプラン)の策定)

7月下旬～8月下旬

各省施策のヒアリング及び調整

- ・ アクションプラン対象施策として提案のあった施策について関連する全ての関係府省、また審査についても、有識者議員、SIPプログラムディレクター、複数専門分野の外部有識者が一堂に会してヒアリングを実施。
- ・ 施策群の責任府省の特定、重複排除・府省間の事業調整・役割分担の明確化、社会実装のシナリオ等を議論し、課題解決に向けた先導方策を検討。
- ・ 工程表に数値目標等を明確にし、年間のPDCAサイクルの着実な実行につなげる。

8月末以降

総合科学技術・イノベーション会議
(アクションプラン対象施策の特定)

概算要求

総合科学技術・イノベーション会議有識者議員等によるヒアリング模様



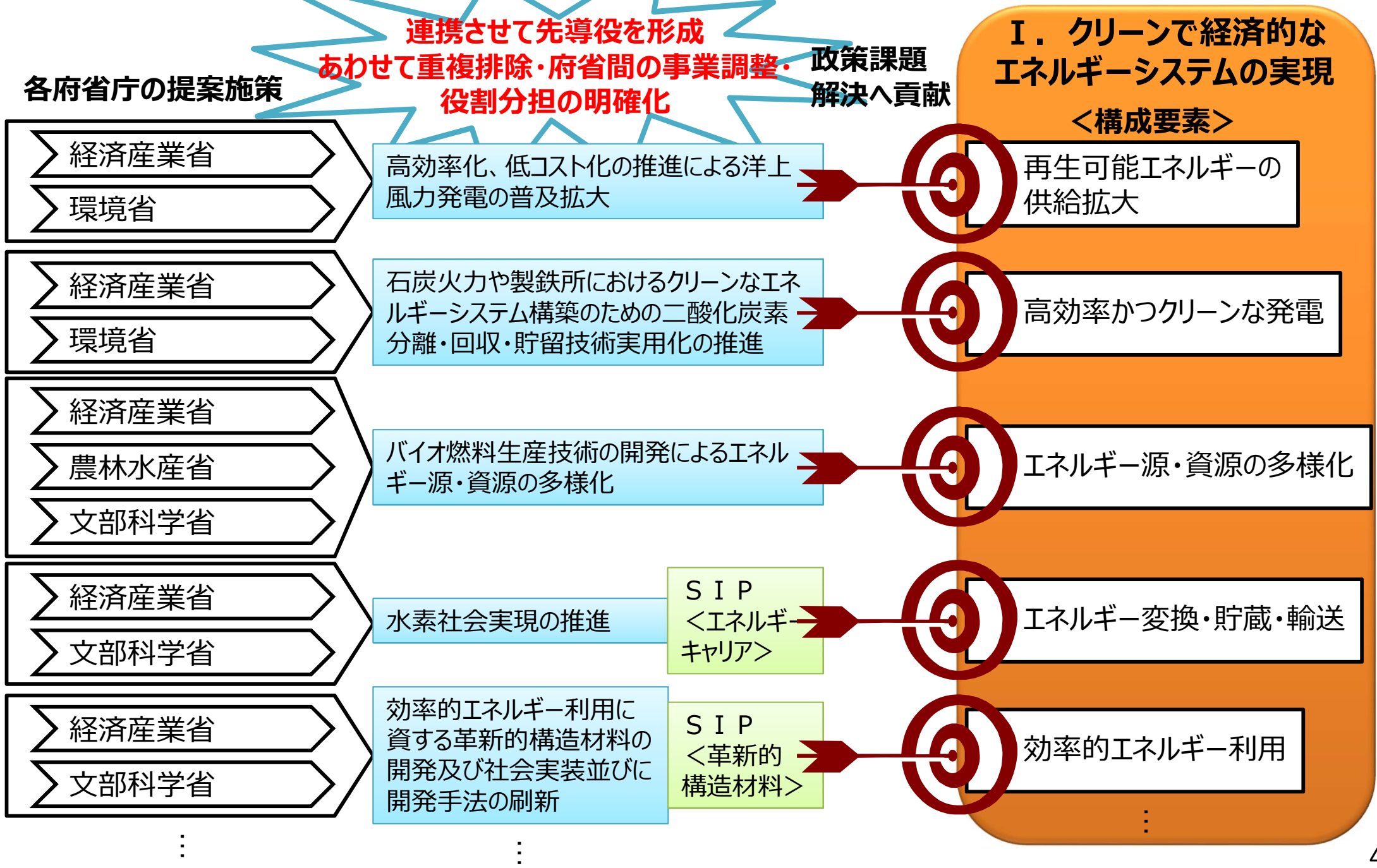
【各省ヒアリング】

- ・対象施策数 約 120
- ・実施期間 2 週間
- ・審査員のべ人数 1, 300人

【ヒアリング時 指摘事項に対する再評価】

- ・実施期間 2 週間

アクションプラン対象施策 特定に向けた政策誘導（例）



アクションプラン対象施策 特定数と概算要求額

政策課題名	SIPを中心とした 先導役の施策数		新たな先導役を 誘導する施策数 (Ⅱにおいては健康・医療戦略 推進本部において定めた重点領 域に基づく施策数)		平成27年度概算要求額 (億円)	
		対象SIP 課題数		連携数		うち要望額
I. クリーンで経済的なエネルギーシ ステムの実現	10	5	35	15	1,030	99
II. 国際社会の先駆けとなる健康長 寿社会の実現 ※			50	9	1,217	177
III. 世界に先駆けした次世代イン フラの構築	34	3	10	6	669	266
IV. 地域資源を活用した新産業の 育成	8	2	3	2	96	27
V. 東日本大震災からの早期の復興 再生			24	5	364	137
合計 (注)	50	10	103	37	2,967	543

※ 健康・医療戦略推進本部が取りまとめた各省連携プロジェクトをアクションプラン対象施策としている。

(注) 合計は、再掲分を除いて計上。